

はじめに



鎌倉市では、「子どもが健やかに育つまち、子育ての喜びが実感できるまち、子育て支援を通してともに育つまち・鎌倉」の実現を目指し、平成 17 年 3 月に「鎌倉市次世代育成きらきらプラン（前期計画）」を策定し、子育て支援施策を推進してまいりました。

この間、国からは新たな少子化対策についての取り組みが示されるなど、子育て支援施策を取り巻く環境は変化してきております。このため、鎌倉市といたしましても、時代に即した子育て支援施策を総合的かつ計画的に行っていく必要があることなどから、5 年間にわたり取り組んできた前期計画の見直しを行い、平成 22 年 4 月からの 5 年間を計画期間とする「鎌倉市次世代育成きらきらプラン（後期計画）」を策定いたしました。

後期計画では、前期計画の理念を継承するとともに、新たに「保育環境の充実」「子どもや親子の居場所の整備」「安全・安心を感じられる環境づくりの推進」の 3 点を「重点取り組み」として位置づけ、子育て施策を推進してまいります。

子どもたちの未来をつくるのは私たち大人の責任です。次世代育成は、行政だけではなく、企業、子育てにかかわるグループ、地域の方など、それぞれの協力のもと、社会全体で推し進めていかなければなりません。市といたしましても、厳しい財政状況の中ではありますが、子育て支援に積極的に取り組み、鎌倉を、どこよりも子どもを生みやすく育てやすいまちにしていける所存です。

最後に、この計画を策定するにあたり、鎌倉市次世代育成支援対策協議会・市民懇談会・団体別懇談会におきまして、また、ニーズ調査をとおしまして、多くの市民の皆さまから様々な立場で貴重なご意見・ご要望・ご提言を賜りましたことに心から感謝申し上げます。

平成 22 年 3 月

鎌倉市長 松尾 崇